



## 一周駅伝に携わって ～50回を振り返る～

土岐市体育協会理事長  
松原晃正さん(土岐津町)

この駅伝大会は、昭和30年に8カ町村が合併して土岐市が誕生した記念行事の一環として、陸上競技愛好者らの尽力で開催されました。その後も市の恒例行事として盛大に開催され、私も第5回大会

の中学生の部に選手として参加して以来、携わってきました。

ところが、昭和44年の第15回大会頃から、年々悪化する交通事情のため大会を継続することが非常に難しくなりました。関係者が警察署と何度も協議して、何とか第20回大会まで開催が認められましたが、第20回の「さよなら大会」以後、駅伝大会は中止されてしまいました。この当時、全国各地で同じように駅伝やロードレース大会が中止となっていました。

しばらくするとジョギングが健康に良いと評判になり、ブームになりました。こうした機運の下、関係者の大変な尽力によって警察署から駅伝大会復活の協力を得ることができました。9年ぶりに復活した第21回大会には7部門39チームが参加し、声援を受けた選手が力走した姿をよく覚えています。

コースや部門などを変えながら毎年開催されている駅伝大会ですが、少子化による中学生チームの減少などもあり、全体の参加チームは減少しています。しかし、この駅伝大会を経験し、実力を付けた生徒が高校に進学後、岐阜県を代表する選手として全国大会などでも活躍しています。

この大会が、途中9年間の中断にもかかわらず復活し、第50回まで続けることができたのは、警察署や交通安全協会の皆さん、各町体育協会の皆さんが、選手が安全に走れるよう協力してくださったことと、沿道の皆さんの暖かい声援と協力があったからだと心から感謝しています。選手の皆さんは、こうして支えてくださる方があって参加できる事に感謝して大会に挑み、迎える第50回大会が無事に開催されることを祈っています。

## 駅伝大会に伴う交通規制にご協力を

2月19日(日)に開催される土岐市一周駅伝大会に伴い、選手の通過コースに当たる区間では、次の通り交通規制(車両通行止め)が行われます。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

また、選手が通過する際には、沿道でのご声援をお願いします。  
※通過時間は目安ですので、進行状況により多少前後する場合があります。

### 交通規制(予定)時間・場所

10:00～10:30	下石橋東県道交差点付近～下石陶磁器工業組合入口
10:20～11:20	上郷郷土館～柿野温泉交差点付近
11:00～12:00	J A 曾木支店～駄知町東駅付近
11:30～13:00	浅野墓地付近～肥田浅野バス停
11:30～13:00	浅野緑地公園付近～本郷公民館

## 大会の歴史

**第1回大会(昭和30年5月8日)**  
県内各地から、一般の部20チーム、高校の部6チーム、中学の部13チームが出場。当時駄知町にあった市役所前をスタートし、曾木農協-柿野温泉-妻木農協-下石支所-土岐津支所-泉公民館-肥田支所からゴールの市役所前を目指す、7区間37kmで競われた。

**第7回大会(昭和36年2月5日)**  
笠原町(当時)を經由する8区間42.6kmのコースに変更。大会名も土岐市郡一周駅伝大会となった。

**第14回大会(昭和43年2月4日)**  
県内の強豪チームに競り勝ち、土岐陸協(現・土岐走友)が初優勝。

**第20回大会(昭和49年2月3日)**  
年々悪化する交通事情により大会の中止を決定。「さよなら大会」となる。

**第21回大会(昭和58年3月27日)**  
9年ぶりに大会が復活。

**第23回大会(昭和60年2月10日)**  
市制30周年の記念大会として、大会史上最高の101チームが出場した。

**第43回大会(平成17年2月20日)**  
市制50周年記念大会として開催。交通事情により、コースを従来の市内右回りから左回りに変更。妻木町～鶴里町柿野が急な登り坂となり、選手を苦しめる。



第2回大会 市役所前(駄知町)をスタート

[出典：土岐市体育協会50周年記念誌]



第7回大会 柿野温泉付近を力走する選手

[出典：土岐市体育協会50周年記念誌]



第46回大会 たずきをつなぐ選手(曾木中継所)

## 一本のたすきで 土岐市をひとつに

## 土岐市一周駅伝大会 2月19日(日) 10:00スタート

昭和30年2月、土岐郡内の8つの町・村が合併し、土岐市が誕生しました。その年の5月、市制施行を祝う記念行事の一環として第1回土岐市一周駅伝大会が開催されました。

あれから57年。伝統の駅伝大会は今年、第50回を迎えます。

■問い合わせ スポーツ振興課(内線276)